

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和4年6月3日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月3日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿って説明をいたします。

まず、6月9日の（5）1052回の審査会合です。

議題は2つありまして、1つ目が、玄海の保安規定です。

蒸気発生器保管庫にほかの物もしまうという、そういう共用化をするそうでありまして、それについてということです。

2つ目が川内の保安規定です。

緊急時対策棟の工事が進行してきたことに伴って保安規定を改正するというもののようにです。

次が、6月9日の（6）核燃料施設等の廃止措置の審査会合です。

議題は1件で、ふげんです。

廃止措置の進行に伴いまして、冷却装置をコンパクトなものに更新するというに伴うものです。今回は初会合ということになります。

次が、6月10日の（7）炉安審・燃安審の基本部会です。

議題は2つでして、1つ目は、原子力規制検査についてということで、最近の検査の状況を報告するのと、あとは、施行後2年経ちましたので、改めて課題とか改善方針について審議をするということのようです。

2つ目は、国内の事故・トラブル情報、これはいつもやっているものですが、3月10日の技術情報検討会の結果について報告するというものようです。

次が、6月10日の（8）第1053回の審査会合です。

議題は2つで、1つ目は、東海第二の標準応答スペクトルの件ということで、前回のコメントへの回答です。

2つ目が、浜岡の津波評価と敷地の地質構造。敷地内断層についてということになります。

次が、6月10日の（10）行政事業レビューの公開プロセスということになります。

これは全省庁共通でこの時期にやっているというものになりますけれども、予算事業

の幾つかをピックアップしまして、それについて、執行状況の事後点検をするというのを、全省庁共通のフォーマットですというようなものになります。

対象となる事業をピックアップしているわけですが、それが議題にある3つでありまして、地質構造等に係る調査・研究事業、2つ目が、放射線監視等交付金、3つ目が環境放射線水準調査等事業と、3つについてレビューするという案件になります。

こちらからは以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—